

**移住に賛成する人なんていないですよ。親戚も家族も。
蕎麦を食べたお客さんは「おいしい」ってしてくれるね。**

沖縄も候補だったんだけど、栗原を選んだのは たまたまだよ(笑)。

俺は走りながら考えるから。

だいたい移住に賛成する人なんていないよ、「やめておけ」って言う。親戚も家族も。

蕎麦屋を始めたのは たまたま新聞で蕎麦打ち教室の記事を見て、申し込んで1年間通った。

蕎麦を食べたお客さんは「おいしい」ってしてくれるね。

移住者:伊藤廣司さん(68歳)

職業:そば屋 兼 農業

家族:妻・子

移住歴:12年

移住前の住所:宮城県仙台市

動画はこちら!



花山のキーンと冷えた水で締める 打ちたてのそば



一つひとつ丁寧に盛り付けをする奥さん



新鮮な山菜は、揚げたての天ぷらで



納屋をリノベーションした店内には囲炉裏も



移住先として決めた、山間にひっそり佇む住居兼店舗